

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

5年 6月 29日

(あて先) 姫路市長

提出者

住所 〒672-8064

姫路市飾磨区細江1280番地

氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

JFE条鋼株式会社 姫路製造所

取締役 姫路製造所長

桐谷 厚志

電話番号

079-235-6161

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	JFE条鋼株式会社 姫路製造所
事業場の所在地	姫路市飾磨区細江1280番地
計画期間	令和 5年4月1日から令和 6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	製鋼・製鋼圧延業(2221)
② 事業の規模	令和4年度製品出荷額 461億円
③ 従業員数	237人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

姫路製造所



安全衛生環境防災室(所内環境管理担当部署)

- ・産業廃棄物処理全般
- ・事業系一般廃棄物管理
- ・マニフェスト管理
- ・スラグ中間処理設備運用管理
- ・特別管理産業廃棄物技術管理者
- ・環境管理全般

但し、製造工程における廃棄物は各部にて管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(4 年度)実績】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) 操業改善・設備改善での歩留まり向上による金属屑発生の低減		
②計画	【目標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) <input type="checkbox"/> 上記改善の継続実施		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃油:再生可能なギャ油と再生不可のグリス・混合油。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記分別を継続実施。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(4 年度)実績】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) <input type="checkbox"/> 金属屑の電気炉での溶融。		
②計画	【目 標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) <input type="checkbox"/> 上記再生利用の継続実施。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(4 年度)実績】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 鋳さいの破碎による中間処理。			
②計画	【目 標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 上記中間処理の継続実施。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(4 年度)実績】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまで実施した取組) 埋め立て・投入の実績なし。		
②計画	【目 標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 埋め立て・投入の予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(4 年度)実績】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまで実施した取組) 優良認定処理業者の有効活用 再生利用の促進		

②計画	【目 標】別紙のとおり			
	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量		t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t	t
	再生利用業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t	t
	(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者の有効活用 再生利用の促進 の継続実施。			
※事務処理欄				

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別添 一覧表

(廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書)

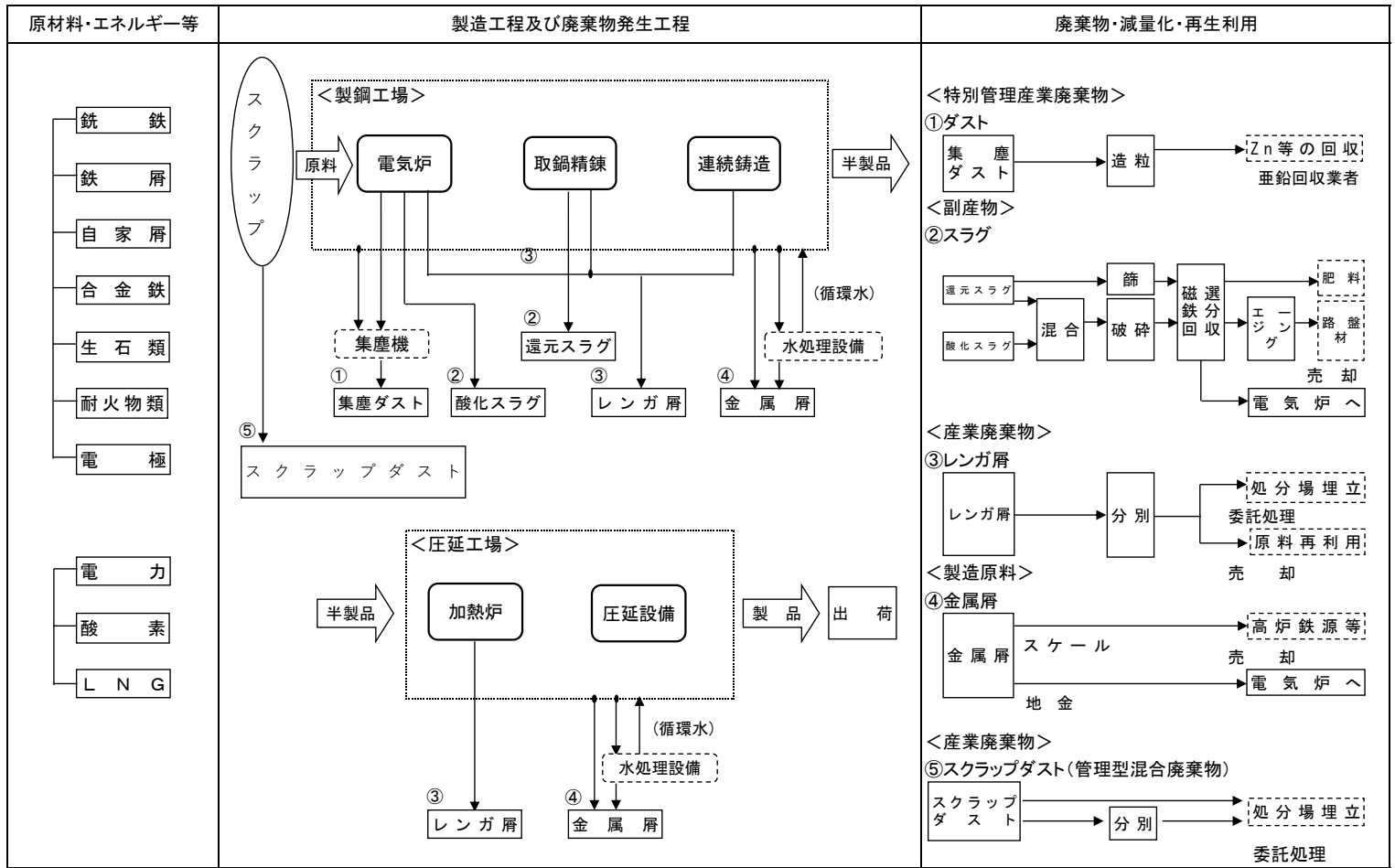
実績：前年度（2022年度）実績量

目標：今年度（2023年度）目標量

単位：トン/年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量 (前年度実績値の①)		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の②+⑧)		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑤)		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 (前年度実績値の⑦)		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (前年度実績値の③+⑨)		全処理委託量 (前年度実績値の⑩)		優良認定処理業者への処理委託量 (前年度実績値の⑪)		再生利用業者への処理委託量 (前年度実績値の⑫)		認定熱回収業者への処理委託量 (前年度実績値の⑬)		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (前年度実績値の⑭)	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
廃油	22.88	25.4									22.88	25.4	22.88	25.4	7.29	8.1	10.01	11.1	5.58	6.2
廃プラスチック類	10.5	11.7									10.5	11.7	4.9	11.7	10.5	11.7				
金属屑	36452.63	40497.3	36452.63	40497.3																
煉瓦屑	2342.62	2602.6									2342.62	2602.6	2342.62	2602.6	2342.62	2602.6				
鋳さい	43870.68	48738.5					43870.68	48738.5												
スクラップダスト	454.87	505.3									454.87	505.3	332.95	250	121.92	255				
ガラス・コンクリート・陶磁器屑	16.22	18.0									16.22	18.0	16.22	18.0	16.22	18.0				
蛍光灯	0.136	0.15									0.136	0.15	0.136	0.15	0.136	0.15				
水銀灯	0.127	0.1									0.127	0.1	0.127	0.1	0.127	0.1				
木片	27.5	30.6									27.5	30.6	27.5	30.6	27.5	30.6				
合計	83198.163	92429.61	36452.63	40497.335	0	0	43870.68	48738.476	0	0	2874.853	3193.7983	2747.333	2938.4919	2526.313	2926.1371	10.01	11.120688	5.58	6.1991448

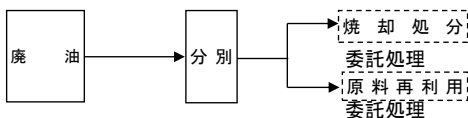
別紙1 製造及び廃棄物処理フロー



製造所各設備から発生するその他の廃棄物

<産業廃棄物>

⑥廃油



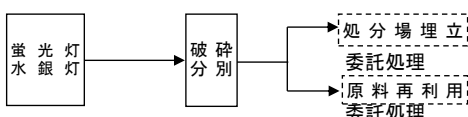
⑦廃プラスチック



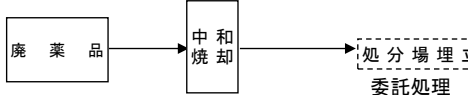
⑧ ガラス・コンクリート・陶磁器屑



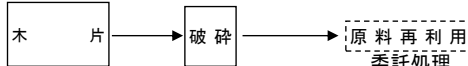
⑨ 蛍光灯・水銀灯



⑩汚泥【廃薬品】 (今年度排出無し)

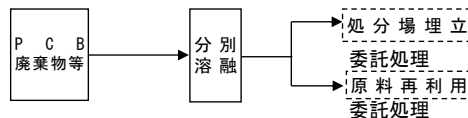


⑪木片

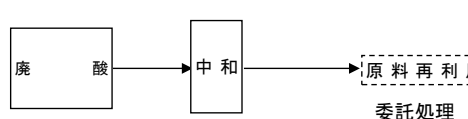


<特別管理産業廃棄物>

⑫PCB廃棄物・PCB汚染物



⑬廃酸 (今年度排出無し)



⑭引火性廃油 (今年度排出無し)

